

夏休みの宿題に作文が三つ出た中学生の主張



曙町地区

立川第二中学校二年

田島 侑弥

今年も夏休みの宿題に作文がでた、しかも三つだ。

去年の中学生の主張作文で、僕は「作文が苦手な人間もいるのだから宿題に出さないでほしい」と主張した筈なのだけれど、どうやら僕の主張が届かなかった。もしくは主張が届いた結果、学校の宿題担当者を怒らせた。

作文が得意な人はいいだろうと思う。文章が書くのが好きな人もいいと思う。周りに主張したくてたまらない生徒にはまさに最高の宿題だと思う。でも、作文が苦手な、どのくらい苦手かというところ、一つの作文、原稿用紙約三枚を、一週間かけて書き終わるかどうかだから、それが三つとなると、長いと思っただ夏休みのうち三週間がもう作文で終わってしまう。しかも、宿題のメインがそれだけなわけではなく、他の教科全てから宿題が出ている。夏休みが二ヶ月あればギリいけるかもしれないが、実際は一ヶ月くらいしかないので計算上全部こなすのは不可能だ。地獄かよ、と思う。思うというか、家の中で何度も声に出した。疲れた、もう嫌だ、地獄か、そういうと親は「まあまあ、一時間あれば作文一つできるでしょ。苦手でも、一日あればできるでしょ。それが三つなんだから、三日で終わるじゃない」と答えた。国語が得意だったらしい親は、あっち側の人間だ。僕が一時間で解ける理科の問題は一生解けないくせに、できて当然

でしようみたいな顔をする。話を通じない。この課題を出した人もそっち側の人間かもしれない。

ただ、文句を言っただけでは、小学生の主張作文になってしまふ。僕は中学生なのだから、もっと話を前に進めたい。すなわち、ではどうすれば良いのか、自分なりの提案をしたい。

さっき触れた通り、僕は他の人が簡単にできるものが十倍以上苦手だったり、逆に、他の人が苦手な教科を数倍早く解けたりする。それは多分他のクラスメイトも皆そうだろう。僕の作文と同じように、別の教科が何週間かけても終わらず、楽しい筈の夏休みを楽しめなかったり、地獄かとか言ってるのかもしれない。

それなら、夏休みの宿題を選択式にしてはどうだろう。勿論、「これだけは夏休み中に復習してくれないと困る」というような必須科目はあってもいいので、それ以外は選択式にして、それぞれの生徒が好きな項目を選べるようにしたらどうだろうか。

今までやれと言われたものだけをやってきた結果、相当僕の判断力は鈍ってきているし、それは「高校はどこに行きたいのか」と親に聞かれて「知らない。わからない。どうでもいい」と答えて呆れられたほどだ。選択をする場面がない。だから、選択慣れするためにも良いと思う。

何より、これなら得意不得意が全員バラバラでも、大体同じように夏休みを楽しんで、大体同じように地獄を見ることができる。最高ではないか。

今年是不平や問題を指摘するだけにせず、解決案まで書いてみた。来年は少しでも改善されて、より充実した夏休みが送れれば良いと思う。